

授業風景（10月28日）

8年の理科です。発表1分という時間制限での表現能力、聞いた内容の要点まとめは情報処理能力につながる授業でした。聞く・話す・書く(まとめる)が自然に身につく時間です。



7年生の数学「関数」の比例と反比例の比例の授業です。教え上手は説明上手、自分の頭の中も整理できますね。



9年生の家庭科は軍手に飾り付けをして、童話のストーリー性を表現したり、オリジナルで勝負する人、ネット検索して参考にしたりする人で楽しく作成していました。

北原先生が上手と褒めてくれた生徒の手元です。落ち着いた動きは納得です。

9年生の家庭科です。実際に手にはめたときを想定してデザインの位置を確認するあたり、実用性も兼ね添えて作成しています。さすがです。



仲良く話しながら、作成する人たちと、一人で計画的に集中してつくる人、様々です。



作成途中ですが、一部の作品をご覧ください。桃太郎のモチーフが人気ようです。写真はありませんが、アイロンを使用して作成する生徒もいました。やけどもなく、作成できて器用さが感じられます。



シャツをズボンに入れ直し、作成する気合いの入れようです。姿勢もよく見えますね。身なりを整えると印象もよくなりますね。



7年生の英語です。ALTのヴァインセント先生との質疑応答、井手口先生の授業ではChromebookタブレットでの課題提出がありました。

今月から、社会科教室前の廊下に「社会科メディアスペース」を7年生徒たちが作成してくれました。新校舎の教科センター方式を先駆けて、設置しました。



鎖国時代を背景にしたイラストで、「日本の皆さん開国シテクダサーイ」には、個人的には笑って好きです。次は何が展示されるのか、楽しみが増えました。



上二中日記でも紹介しましたが、武道場の柔道が徐々に組み手も様になってきたように見えます。道着を着ると上手に見えます。

偉人たちの写真のインパクトが強く見えますが、テーブルの上も十分に見応えがあります。是非、ご覧ください。

